

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計第13号として、文部科学省が昭和23年から実施しているもので、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に定める学校、同法第82条の2、第83条に定める専修学校及び各種学校について調査し、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

2 調査の期日

平成20年5月1日

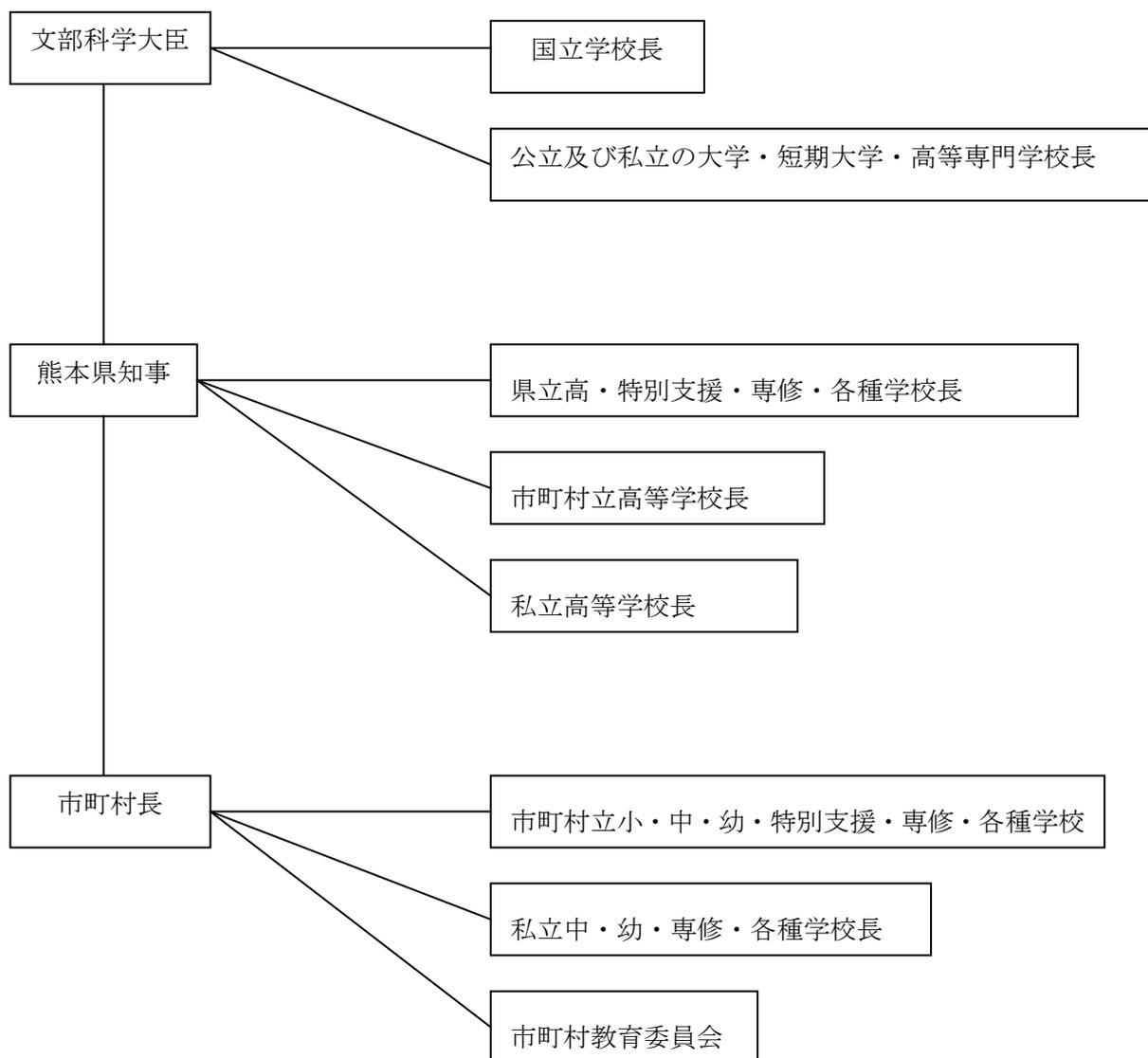
3 調査の種類、調査事項及び申告者

調査の種類	調査事項	申告者
学校調査	学校数、学級数、在学者数、教職員数、長期欠席者数、入学者数及び卒業生数	学校長
学校通信教育調査	学校数、在籍者数、教職員数、入退学者数及び卒業生数	通信制課程を置く 高等学校長
不就学学齢 児童生徒調査	就学免除者・猶予者の状況、居所不明及び死亡した学齢児童生徒数	市町村 教育委員会
学校施設調査	公立の専修学校・各種学校及び私立学校の土地・建物の用途別面積	学校長 (私立学校は設置者)
卒業後の状況調査	中学校、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）の卒業生の進学、就職等の状況	学校長

4 用語の意味

- (1) 単式学級 同学年の児童・生徒で編成されている学級
- (2) 複式学級 2以上の学年の児童・生徒で編成されている学級
- (3) 就園率 $\text{幼稚園修了者数} \div \text{小学校1年在籍児童数} \times 100$

5 調査系統



Ⅱ 調査結果の概要

1 学校調査

(1) 総合

平成20年度の学校総数は、957校で前年度より10校（新設—小学校1校・専修学校1校、廃校—小学校9校・中学校1校・専修学校1校・各種学校1校）減少した。

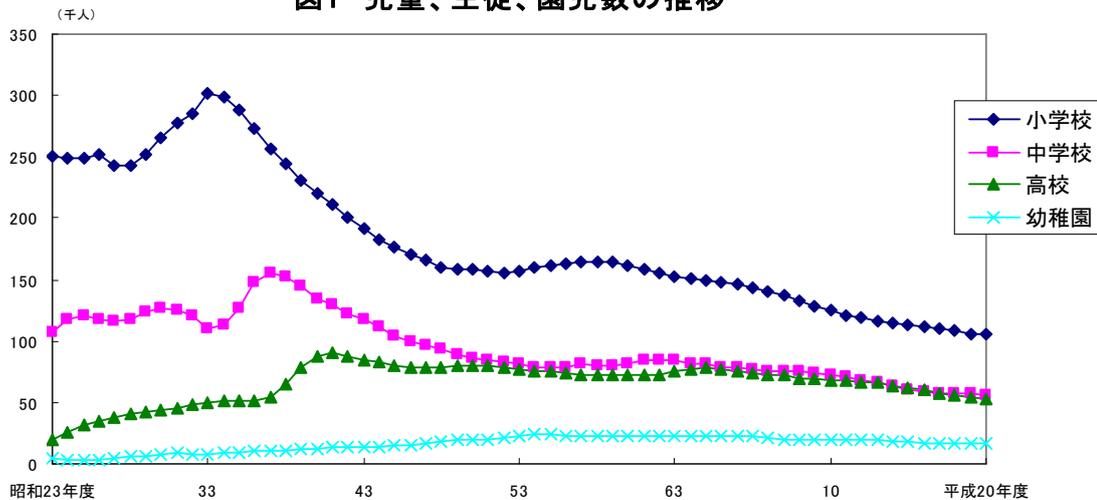
在学者数は、242,892人、892人で前年度より3,550人減少した。（表1、図1）

表1 学校種別・学校数及び在学者数（単位：校、人）

学校種別	学校数	在学者数		
		総数	男	女
小学校	446	105,391	54,243	51,148
中学校	191	55,995	28,634	27,361
高等学校	85	53,461	27,015	26,446
特別支援学校	18	1,488	917	571
幼稚園	152	16,482	8,393	8,089
専修学校	57	8,897	4,126	4,771
各種学校	8	1,178	623	555
総数	957	242,892	123,951	118,941
前年度総数	967	246,442	125,714	120,728
対前年度増減	▲10	▲3,550	▲1,763	▲1,787

（注）高等学校には、このほかに通信制独立校2校がある。

図1 児童、生徒、園児数の推移



(2) 小学校

①学校数

学校数は、446校（国立1校、公立445校）で、新設が1校、廃校が9校あり、前年度より8校減少した。（表2）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は84校（18.8%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は67校（15.0%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は295校（66.1%）となっている。

前年度と比較すると、標準規模以上の学校は前年度より2校増加し、標準規模校が2校減少して、標準規模以下の学校は8校減少した。（表3）

②学級数

学級数は、4,585学級（国立18学級、公立4,567学級）で、前年度より6学級増加した。

学級編成別では、単式学級3,902学級、複式学級157学級、特別支援学級526学級となっている。（表2）

表2 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

区分	学校数			学級数			
	計	本校	分校	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成16年度	492	467	25	4,686	4,108	193	385
17	470	446	24	4,628	4,055	150	423
18	460	438	22	4,588	3,984	149	455
19	454	434	20	4,579	3,937	159	483
20	446	429	17	4,585	3,902	157	526
対前年度増減	▲8	▲5	▲3	6	▲35	▲2	43

表3 学級規模別学校数 (単位：校、%)

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成16年度	492	100.0	337	68.5	93	18.9	62	12.6
17	470	100.0	318	67.7	91	19.4	61	13.0
18	460	100.0	309	67.2	86	18.7	65	14.1
19	454	100.0	303	66.7	86	18.9	65	14.3
20	446	100.0	295	66.1	84	18.8	67	15.0
対前年度増減	▲8	—	▲8	▲0.6	▲2	▲0.1	2	0.7

③児童数

児童数は、昭和59年度から減少が続き、今年度は105,391人(男子54,243人、女子51,148人)で前年度より1,053人減少し、過去最低であった。(表4)

表4 学年別児童数 (単位：人)

区分	計		男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
	児童数	割合								
平成16年度	111,043		56,999	54,044	17,726	18,115	18,109	19,009	18,869	19,215
17	109,529		56,302	53,227	17,567	17,759	18,170	18,128	19,018	18,887
18	107,994		55,529	52,465	17,276	17,577	17,772	18,169	18,172	19,028
19	106,444		54,803	51,641	17,380	17,299	17,623	17,788	18,186	18,168
20	105,391		54,243	51,148	16,937	17,428	17,345	17,648	17,819	18,214
対前年度増減	▲1,053		▲560	▲493	▲443	129	▲278	▲140	▲367	46

④特別支援学級

学級数は526学級で、前年度より43学級増加した。

児童数は1,175人で、前年度より162人増加した。(表5)

表5 特別支援学級、児童数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
平成16年度	385	761	202	414	40	50	7	14	1	1	14	20	—	—	121	262
17	423	832	219	450	46	55	6	15	1	1	14	19	—	—	137	292
18	455	917	227	487	50	61	8	14	1	1	15	19	—	—	154	335
19	483	1013	233	512	51	66	10	10	2	2	15	18	—	—	172	405
20	526	1175	240	556	56	67	12	18	3	3	22	28	—	—	193	503
対前年度増減	43	162	7	44	5	1	2	8	1	1	7	10	—	—	21	98

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席児童数(平成19年4月1日から平成20年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童数)は、419人で前年度間より6人減少した。全児童数に占める割合は0.39%で、前年度間と同数でした。

理由別では、「不登校」が211人(全児童数の0.20%)で最も多く、次いで「病気」が162人(同0.15%)となっている。(表6)

表6 理由別長期欠席児童数 (単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成15年度間	598	0.53	315	0.28	1	0.00	254	0.22	28	0.02
16	524	0.47	229	0.21	1	0.00	249	0.22	45	0.04
17	450	0.41	185	0.17	1	0.00	232	0.21	32	0.03
18	425	0.39	156	0.14	3	0.00	214	0.20	52	0.05
19	419	0.39	162	0.15	1	0.00	211	0.20	45	0.04
対前年度間増減	▲6	—	6	0.01	▲2	—	▲3	0.00	▲7	▲0.01

注)「割合」は、長期欠席者の全児童数に占める割合で、調査年度の前年度の児童数により算出している。

⑥教員数（本務者）

教員数は、7,163人で、前年度より20人減少した。

男女別の内訳は、男性3,040人（42.4%）、女性4,123人（57.6%）で、前年度より男性が41人減少し、女性が21人増加した。（表7）

また、教員1人当たりの児童数は、14.7人で、前年度より0.1人減少した。

なお、全国平均の教員男女の割合は、男性37.2%、女性62.8%で、教員一人当たりの児童数は、17.0人となっている。（表8）

表7 職名別教員数（本務者）

（単位：人）

区分	総数			職名										
	計	男	女	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成16年度	7,305	3,162	4,143	459	—	465	—	—	5,272	1	405	64	—	639
17	7,211	3,110	4,101	438	—	445	—	—	5,251	—	398	56	—	623
18	7,173	3,093	4,080	430	—	451	—	—	5,211	—	390	63	—	628
19	7,183	3,081	4,102	427	—	453	—	—	5,180	—	385	70	7	661
20	7,163	3,040	4,123	421	1	447	—	—	5,161	1	375	74	15	668
対前年度増減	▲20	▲41	21	▲6	1	▲6	—	—	▲19	1	▲10	4	8	7

表8 教員1人当たりの児童数

（単位：人）

区分	児童数	教員数 （本務者）	教員一人当たりの児童数	
			熊本県	全国
平成16年度	111,043	7,305	15.2	17.4
17	109,529	7,211	15.2	17.3
18	107,994	7,173	15.1	17.2
19	106,444	7,183	14.8	17.1
20	105,391	7,163	14.7	17.0
対前年度増減	▲1,053	▲20	▲0.1	▲0.1

(3) 中学校

①学校数

学校数は、191校（国立1校、公立183校、私立7校）で、廃校が1校あり、前年度より1校減少した。（表9）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は43校（22.5%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は20校（10.5%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は128校（67.0%）となっている。

前年度と比較すると、標準規模校は2校増加し、標準規模以上の学校は同数、標準規模以下の学校は3校減少した。（表10）

②学級数

学級数は、1,895学級（国立12学級、公立1,840学級、私立43学級）で、前年度より5学級減少した。

学級編成別では、単式学級1,671学級、複式学級1学級、特別支援学級223学級となっている。（表9）

表9 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

区分	学校数						学級数							
	計		本校		分校		計		単式学級		複式学級		特別支援学級	
平成16年度	199	(7)	198	(7)	1	(-)	1,933	(39)	1,768	(39)	1	(-)	164	(-)
17	194	(7)	193	(7)	1	(-)	1,910	(40)	1,734	(40)	1	(-)	175	(-)
18	193	(7)	192	(7)	1	(-)	1,908	(41)	1,719	(41)	2	(-)	187	(-)
19	192	(7)	191	(7)	1	(-)	1,900	(42)	1,694	(42)	2	(-)	204	(-)
20	191	(7)	190	(7)	1	(-)	1,895	(43)	1,671	(43)	1	(-)	223	(-)
対前年度増減	▲1	(-)	▲1	(-)	-	(-)	▲5	(1)	▲23	(1)	▲1	(-)	19	(-)

注) () 内は私立の再掲

表10 学級規模別学校数 (単位：校、%)

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成16年度	199	100.0	138	69.3	39	19.6	22	11.1
17	194	100.0	132	68.0	41	21.1	21	10.8
18	193	100.0	130	67.4	42	21.8	21	10.9
19	192	100.0	131	68.2	41	21.4	20	10.4
20	191	100.0	128	67.0	43	22.5	20	10.5
対前年度増減	▲1	-	▲3	▲1.2	2	1.1	-	0.1

③生徒数

生徒数は、昭和63年度から減少傾向にあり、今年度は55,995人（男子28,634人、女子27,361人）で、前年度より1,028人減少し、過去最低であった。（表11）

表11 男女別・学年別生徒数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成16年度	59,347 (1,174)	30,388 (511)	28,959 (663)	19,549 (414)	19,537 (410)	20,261 (350)
17	58,282 (1,212)	29,842 (537)	28,440 (675)	19,167 (412)	19,573 (405)	19,542 (395)
18	57,661 (1,219)	29,474 (512)	28,187 (707)	18,864 (419)	19,190 (412)	19,607 (388)
19	57,023 (1,292)	29,249 (555)	27,774 (737)	18,974 (473)	18,850 (416)	19,199 (403)
20	55,995 (1,350)	28,634 (566)	27,361 (784)	18,143 (485)	18,997 (464)	18,855 (401)
対前年度増減	▲1,028 (58)	▲615 (11)	▲413 (47)	▲831 (12)	147 (48)	▲344 (▲2)

注) 下段()内は私立の再掲

④特別支援学級

学級数は223学級で、前年度より19学級増加した。
生徒数は505人で、前年度より62人増加した。（表12）

表12 特別支援学級、生徒数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
平成16年度	164	374	103	247	14	20	6	14	—	—	8	8	—	—	33	85
17	175	391	102	254	19	24	5	5	—	—	7	8	—	—	42	100
18	187	409	104	257	20	29	6	4	—	—	7	9	—	—	50	110
19	204	443	110	268	20	28	6	7	—	—	7	9	—	—	61	131
20	223	505	121	289	20	27	6	9	1	1	6	6	—	—	69	173
対前年度増減	19	62	11	21	—	▲1	—	2	1	1	▲1	▲3	—	—	8	42

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席生徒数（平成19年4月1日から平成20年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒数）は、1,816人で前年度間より68人増加した。全生徒数に占める割合は3.18%で、前年度間より0.15ポイント上昇した。

理由別では、「不登校」が1,552人（全生徒数の2.72%）で最も多く、次いで「病气」が232人（同0.41%）となっている。（表13）

表13 理由別長期欠席生徒数

(単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
平成15年度間	1,939	3.17	330	0.54	1	0.00	1,576	2.58	32	0.05
16	1,796	3.03	232	0.39	2	0.00	1,523	2.57	39	0.07
17	1,709	2.93	211	0.36	4	0.01	1,475	2.53	19	0.03
18	1,748	3.03	254	0.44	2	0.00	1,445	2.51	47	0.08
19	1,816	3.18	232	0.41	2	0.00	1,552	2.72	30	0.05
対前年度間増減	68	0.15	▲22	▲0.03	—	0.00	107	0.21	▲17	▲0.03

注)「割合」は、長期欠席者の全生徒数に占める割合で、調査年度の前年度の生徒数により算出している。

⑥教員数(本務者)

教員数は、4,147人で、前年度より10人減少した。

男女別の内訳は、男性2,470人(59.6%)、女性1,677人(40.4%)で、前年度より男性が15人減少、女性が5人増加した。(表14)

また、教員1人当たりの生徒数は、13.5人で、前年度より0.2人減少した。

なお、全国平均の教員男女の割合は、男性58.5%、女性41.5%で、教員一人当たりの生徒数は、14.4人となっている。(表15)

表14 職名別教員数(本務者)

(単位：人)

区分	総数			職名										
	計	男	女	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成16年度	4,192	2,511	1,681	190	—	203	—	—	3,244	—	189	29	—	337
	(71)	(45)	(26)	(—)	(—)	(2)	(—)	(—)	(52)	(—)	(2)	(—)	(—)	(15)
17	4,187	2,507	1,680	185	—	198	—	—	3,240	—	186	26	—	352
	(78)	(45)	(33)	(—)	(—)	(2)	(—)	(—)	(56)	(—)	(2)	(—)	(—)	(18)
18	4,166	2,509	1,657	184	—	204	—	—	3,208	—	184	22	—	364
	(82)	(49)	(33)	(—)	(—)	(2)	(—)	(—)	(57)	(—)	(2)	(1)	(—)	(20)
19	4,157	2,485	1,672	182	—	213	—	—	3,166	—	184	25	7	380
	(82)	(50)	(32)	(—)	(—)	(4)	(—)	(—)	(57)	(—)	(2)	(1)	(—)	(18)
20	4,147	2,470	1,677	181	1	214	—	—	3,126	—	188	24	15	398
	(83)	(50)	(33)	(—)	(—)	(4)	(—)	(—)	(54)	(—)	(2)	(1)	(—)	(22)
対前年度増減	▲10	▲15	5	▲1	1	1	—	—	▲40	—	4	▲1	8	18
	(1)	(—)	(1)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(▲3)	(—)	(—)	(—)	(—)	(4)

注) 下段()内は私立の再掲

表15 教員1人当たりの生徒数

(単位：人)

区分	生徒数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの生徒数	
			熊本県	全国
平成16年度	59,347	4,192	14.2	14.7
17	58,282	4,187	13.9	14.6
18	57,661	4,166	13.8	14.5
19	57,023	4,157	13.7	14.5
20	55,995	4,147	13.5	14.4
対前年度増減	▲1,028	▲10	▲0.2	▲0.1

(4) 高等学校 (全日制・定時制)

①学校数

学校数は、85校(公立63校、私立22校)で前年度と同数であった。
課程別では、全日制76校、定時制0校、併置制9校となっている。(表16)

②学科数(本科)

学科数は、142学科で前年度と同数であった。
課程別では、全日制131学科、定時制1学科、併置制10学科となっている。(表16)

表16 学校数及び学科数 (単位:校、学科)

区分	学校数					学科数			
	計	全日制	定時制	併置		計	全日制	定時制	併置
平成16年度	85 (22)	75 (21)	- (-)	10 (1)		148 (51)	136 (50)	2 (1)	10 (-)
17	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		143 (48)	132 (48)	1 (-)	10 (-)
18	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		142 (47)	131 (47)	1 (-)	10 (-)
19	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		142 (48)	131 (48)	1 (-)	10 (-)
20	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		142 (48)	131 (48)	1 (-)	10 (-)
対前年度増減	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

注) () 内は私立の再掲

③生徒数

生徒数は、53,461人(男子27,015人、女子26,446人)で、前年度より806人減少した。

設置者別では、公立37,472人、私立15,989人である。

課程別では、全日制(本科)52,356人、定時制(本科)701人、専攻科404人となっている。課程別生徒数を前年度と比較すると全日制では770人減少し、定時制では24人減少、専攻科では12人減少した。(表17)

学科別(本科)では、普通科が32,901人(62.0%)で最も多く、次いで工業科の6,992人(13.2%)、商業科5,693人(10.7%)、農業科3,735人(7.0%)等となっている。(表18)

表17 課程別・学年別生徒数 (単位:人)

区分	計	男	女	全日制(本科)			定時制(本科)				専攻科		
				計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年		3学年	4学年
平成16年度	60,585 (18,670)	30,469 (9,211)	30,116 (9,459)	59,525 (18,406)	20,053 (6,384)	19,749 (5,928)	19,723 (6,094)	790 (-)	239 (-)	201 (-)	186 (-)	164 (-)	270 (264)
17	58,386 (17,721)	29,525 (8,824)	28,861 (8,897)	57,304 (17,410)	18,893 (5,639)	19,255 (6,036)	19,156 (5,735)	760 (-)	240 (-)	182 (-)	185 (-)	153 (-)	322 (311)
18	56,055 (16,816)	28,358 (8,258)	27,697 (8,558)	54,957 (16,457)	18,298 (5,412)	18,026 (5,256)	18,633 (5,789)	728 (-)	235 (-)	183 (-)	170 (-)	140 (-)	370 (359)
19	54,267 (16,123)	27,444 (7,804)	26,823 (8,319)	53,126 (15,717)	18,336 (5,681)	17,461 (5,060)	17,329 (4,976)	725 (-)	241 (-)	176 (-)	186 (-)	122 (-)	416 (406)
20	53,461 (15,989)	27,015 (7,658)	26,446 (8,331)	52,356 (15,593)	18,034 (5,470)	17,477 (5,321)	16,845 (4,802)	701 (-)	210 (-)	181 (-)	154 (-)	156 (-)	404 (396)
対前年度増減	▲806 (▲134)	▲429 (▲146)	▲377 (12)	▲770 (▲124)	▲302 (▲211)	16 (261)	▲484 (▲174)	▲24 (-)	▲31 (-)	5 (-)	▲32 (-)	34 (-)	▲12 (▲10)

注) 下段()内は私立の再掲

表18 学科別生徒数（本科）

（単位：人）

区分	計	学科別										
		普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	情報	福祉	その他	総合学科
平成16年度	60,315 (18,406)	37,281 (12,732)	4,093 (-)	7,592 (1,816)	7,185 (2,291)	145 (-)	851 (409)	674 (664)	- (-)	339 (187)	1,226 (222)	929 (85)
17	58,064 (17,410)	35,816 (12,032)	4,093 (-)	7,342 (1,742)	6,769 (2,119)	125 (-)	793 (351)	697 (691)	- (-)	449 (240)	998 (99)	982 (136)
18	55,685 (16,457)	34,406 (11,421)	3,893 (-)	7,078 (1,593)	6,338 (1,929)	128 (-)	792 (357)	660 (655)	- (-)	418 (215)	941 (100)	1,031 (187)
19	53,851 (15,717)	33,362 (11,057)	3,821 (-)	6,950 (1,512)	5,931 (1,692)	118 (-)	771 (357)	608 (605)	- (-)	521 (339)	773 (-)	996 (155)
20	53,057 (15,593)	32,901 (11,104)	3,735 (-)	6,992 (1,511)	5,693 (1,517)	106 (-)	791 (397)	582 (580)	- (-)	520 (344)	760 (-)	977 (140)
対前年度増減	▲794 (▲124)	▲461 (47)	▲86 (-)	42 (▲1)	▲238 (▲175)	▲12 (-)	20 (40)	▲26 (▲25)	- (-)	▲1 (5)	▲13 (-)	▲19 (▲15)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

④教職員数（本務者）

教員数は、4,059人で、前年度より25人減少した。

男女別の内訳は、男性2,857人（70.4%）、女性1,202人（29.6%）で、前年度より男性が29人減少し、女性が4人増加した。

設置者別では、公立3,042人、私立1,017人となっている。（表19）

また、職員数は、935人で、前年度より23人減少した。

男女別の内訳は、男性546人（58.4%）、女性389人（41.6%）で、前年度より男性が13人減少し、女性が10人減少した。（表19）

表19 教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	教員数			職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成16年度	4,243 (1,059)	3,075 (754)	1,168 (305)	1,026 (266)	585 (125)	441 (141)
17	4,179 (1,039)	3,014 (735)	1,165 (304)	997 (266)	580 (130)	417 (136)
18	4,137 (1,040)	2,955 (719)	1,182 (321)	974 (248)	563 (118)	411 (130)
19	4,084 (1,018)	2,886 (701)	1,198 (317)	958 (236)	559 (116)	399 (120)
20	4,059 (1,017)	2,857 (709)	1,202 (308)	935 (220)	546 (109)	389 (111)
対前年度増減	▲25 (▲1)	▲29 (8)	4 (▲9)	▲23 (▲16)	▲13 (▲7)	▲10 (▲9)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

(5) 特別支援学校

①学校数

学校数は、18校で、前年度と同数である。

設置者別では、国立が1校、公立が17校（県立16校、市立1校）となっている。（表20）

②学級数

学級数は、372学級で、前年度より2学級減少した。（表20）

③在学者数

在学者数は、1,488人で、前年度より16人増加した。（表20）

④教職員数（本務者）

教員数は、944人で、前年度より6人増加した。

また、職員数は、230人で、前年度より8人増加した。（表20）

表20 学校種別学校数、学級数、在学者数、教職員数（本務者）

区分	学校数	学級数	在学者数			教員数	職員数
			計	男	女		
平成16年度	18	352	1,324	837	487	862	232
17	18	361	1,364	861	503	923	232
18	18	373	1,413	901	512	933	223
19	18	374	1,472	919	553	938	222
20	18	372	1,488	917	571	944	230
対前年度増減	—	▲2	16	▲2	18	6	8

(6) 幼稚園

①幼稚園数

園数は152園（国立1園、公立39園、私立112園）で、前年度と同数である。
私立の内訳は、学校法人111園、個人1園となっている。（表21）

②学級数

学級数は780学級で、前年度より12学級減少した。

設置者別では、国立5学級、公立131学級、私立644学級で、国立は前年度と同数、公立は4学級減少、私立は8学級減少した。（表21）

表21 設置者別園数・学級数及び教職員数（本務者）（単位：園、学級、人）

区分	園数							学級数				教員数	職員数
	計	国立	公立	私立				計	国立	公立	私立		
				計	学校法人	宗教法人	個人						
平成16年度	158	1	42	115	112	2	1	796	5	143	648	1,177	308
17	156	1	41	114	111	2	1	788	5	142	641	1,169	295
18	153	1	40	112	111	-	1	794	5	139	650	1,167	254
19	152	1	39	112	111	-	1	792	5	135	652	1,173	254
20	152	1	39	112	111	-	1	780	5	131	644	1,157	259
対前年度増減	-	-	-	-	-	-	-	▲12	-	▲4	▲8	▲16	5

③在園者数

在園者数は16,482人（男子8,393人、女子8,089人）で、前年度より230人減少した。

設置者別では、国立134人、公立2,389人、私立13,959人で、前年度より国立は3人増加、公立は184人減少、私立は49人減少した。（表22、23）

総在園者に占める私立幼稚園在園者の割合は84.7%で、前年度より0.9ポイント増加した。

年齢別では、3歳児4,773人、4歳児5,747人、5歳児5,962人で、前年度より3歳児は68人減少、4歳児は29人減少、5歳児は133人減少した。（表23）

就園率は、36.5%で前年度より0.3ポイント増加した。全国平均は56.7%となっている。（表22）

表22 設置者別在園者数（単位：人、%）

区分	計	国立	公立	私立				就園率
				計	学校法人	宗教法人	個人	
平成16年度	17,339	150	2,850	14,339	14,232	67	40	38.8
17	17,164	153	2,808	14,203	14,136	67	-	37.3
18	16,936	141	2,672	14,123	14,123	-	-	37.1
19	16,712	131	2,573	14,008	14,008	-	-	36.2
20	16,482	134	2,389	13,959	13,959	-	-	36.5
対前年度増減	▲230	3	▲184	▲49	▲49	-	-	0.3

表23 男女別・年齢別在園者数及び私立在園者比率 (単位：人、%)

区分	在園者数						私立 園児数の 割合
	計	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	
平成16年度	17,339 (14,339)	8,826 (7,290)	8,513 (7,049)	4,636 (3,987)	6,137 (5,015)	6,566 (5,337)	82.7
17	17,164 (14,203)	8,797 (7,263)	8,367 (6,940)	4,725 (4,081)	6,077 (5,009)	6,362 (5,113)	82.7
18	16,936 (14,123)	8,606 (7,157)	8,330 (6,966)	4,739 (4,136)	5,932 (4,902)	6,265 (5,085)	83.4
19	16,712 (14,008)	8,468 (7,087)	8,244 (6,921)	4,841 (4,175)	5,776 (4,852)	6,095 (4,981)	83.8
20	16,482 (13,959)	8,393 (7,099)	8,089 (6,860)	4,773 (4,137)	5,747 (4,831)	5,962 (4,991)	84.7
対前年度増減	▲230 (▲49)	▲75 (12)	▲155 (▲61)	▲68 (▲38)	▲29 (▲21)	▲133 (10)	0.9

注) 下段 () 内は私立の再掲

(7) 専修学校

①学校数

学校数は、57校（公立5校、私立52校）で、新設が1校、廃校が1校あったが、前年度と同数である。（表24）

②生徒数

生徒数は8,897人（男子4,126人、女子4,771人）で、前年度より440人減少した。

設置者別では、公立600人、私立8,297人で、前年度より公立は39人減少、私立は401人減少した。

学科別では、看護・准看護等の医療関係が3,706人（41.7%）で最も多く、受験・補習等の文化・教養関係が2,173人（24.4%）、教育・社会福祉関係が687人（7.7%）等となっている。

前年度と比較すると、教育・社会福祉関係で270人、工業関係で65人、衛生関係で59人、医療関係で42人、文化・教養関係で15人、商業実務関係で12人、それぞれ減少している。また、服飾・家政関係で14人、農業関係で9人、それぞれ増加している。（表24、25、26、図2）

表24 設置者別学校数及び生徒数

（単位：校、人）

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成16年度	51	—	4	47	10,185	4,463	5,722	—	510	9,675	1,199	4,573	—	1,413	1,231	1,259
17	53	—	4	49	10,114	4,497	5,617	—	503	9,611	2,030	3,774	—	1,391	1,185	1,231
18	55	—	4	51	9,562	4,209	5,353	—	484	9,078	1,939	3,479	—	1,337	1,170	1,153
19	57	—	5	52	9,337	4,206	5,131	—	639	8,698	1,951	3,462	—	1,260	1,125	900
20	57	—	5	52	8,897	4,126	4,771	—	600	8,297	1,858	3,327	—	1,199	1,083	830
対前年度増減	—	—	—	—	▲440	▲80	▲360	—	▲39	▲401	▲93	▲135	—	▲61	▲42	▲70

表25 学科（大学科）別生徒数、教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養			
平成16年度	10,185	1,155	—	3,856	754	1,285	667	303	2,165	532	224	
17	10,114	1,082	—	3,766	765	1,235	725	189	2,352	556	228	
18	9,562	965	—	3,742	764	1,122	674	164	2,131	570	236	
19	9,337	845	141	3,748	742	957	580	136	2,188	602	244	
20	8,897	780	150	3,706	683	687	568	150	2,173	582	265	
対前年度増減	▲440	▲65	9	▲42	▲59	▲270	▲12	14	▲15	▲20	21	

表26 学科（小学科）別生徒数 (単位：人、%)

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	780	8.8	教育・社会福祉関係	687	7.7
測量	75	0.8	保育士養成	68	0.8
土木・建築	55	0.6	教員養成	307	3.5
電気・電子	14	0.2	介護福祉	151	1.7
自動車整備	237	2.7	社会福祉	161	1.8
機械	38	0.4	商業実務関係	568	6.4
情報処理	341	3.8	商業	2	0.0
その他	20	0.2	経理・簿記	231	2.6
農業関係	150	1.7	秘書	0	0.0
農業	150	1.7	経営	26	0.3
医療関係	3,706	41.7	旅行	83	0.9
看護	1,230	13.8	情報	100	1.1
准看護	671	7.5	ビジネス	126	1.4
歯科衛生	186	2.1	服飾・家政関係	150	1.7
歯科技工	66	0.7	和洋裁	113	1.3
理学・作業療法	1,308	14.7	ファッション	37	0.4
その他	245	2.8	文化・教養関係	2,173	24.4
衛生関係	683	7.7	美術	35	0.4
調理	167	1.9	デザイン	215	2.4
理容	11	0.1	外国語	100	1.1
美容	381	4.3	演劇・映画	0	0.0
製菓・製パン	33	0.4	受験・補習	1,378	15.5
その他	91	1.0	法律行政	243	2.7
			その他	202	2.3
			計	8,897	100.0

③卒業生

平成19年度間の卒業生は4,781人で、前年度間より26人減少した。卒業生のうち就職者は2,758人で、就職率は57.7%であった。また、就職者の95.7%にあたる2,639人が関係分野へ就職している。(表27)

表27 学科（大学科）別卒業生数、就職者数及び就職率 (単位：人、%)

区分	卒業生数	就職者数	関係分野への就職者	就職率	関係分野への就職率
工業関係	404	340	316	84.2	92.9
農業関係	74	74	68	100.0	91.9
医療関係	1,314	1,041	1,034	79.2	99.3
衛生関係	407	377	366	92.6	97.1
教育・社会福祉関係	425	398	373	93.6	93.7
商業実務関係	266	209	201	78.6	96.2
服飾・家政関係	45	35	32	77.8	91.4
文化・教養関係	1,846	284	249	15.4	87.7
平成19年度間計	4,781	2,758	2,639	57.7	95.7
平成18年度間計	4,807	2,890	2,783	60.1	96.3
対前年度間増減	▲ 26	▲ 132	▲ 144	▲ 2.4	▲ 0.6

(8) 各種学校

①学校数

学校数は8校で、廃校が1校あり、前年度より1校減少した。(表28)

②生徒数

生徒数は1,178人(男子623人、女子555人)で、前年度より9人減少した。

設置者別では、学校法人が192人、準学校法人が16人、社団法人が76人、個人が894人となっている。

課程別では、自動車操縦等の課程(表29「その他」)が855人(72.6%)で最も多く、次いで文化・教養関係231人(19.6%)、医療関係76人(6.5%)、家政関係16人(1.4%)となっている。(表28、29、30、図2)

③教職員数(本務者)

教員数は70人で、前年度より1人増加した。

職員数は21人で、前年度より2人減少した。(表29)

表28 設置者別学校数及び生徒数

(単位:校、人)

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						個人
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	
平成16年度	11	—	1	10	1,304	673	631	—	28	1,276	172	21	—	75	—	1,008
17	11	—	1	10	1,187	589	598	—	23	1,164	147	17	—	71	—	929
18	11	—	1	10	1,225	594	631	—	27	1,198	126	14	—	67	—	991
19	9	—	—	9	1,187	625	562	—	—	1,187	115	14	—	71	—	987
20	8	—	—	8	1,178	623	555	—	—	1,178	192	16	—	76	—	894
対前年度増減	▲1	—	—	▲1	▲9	▲2	▲7	—	—	▲9	77	2	—	5	—	▲93

表29 課程別生徒数、教職員数(本務者)

(単位:人)

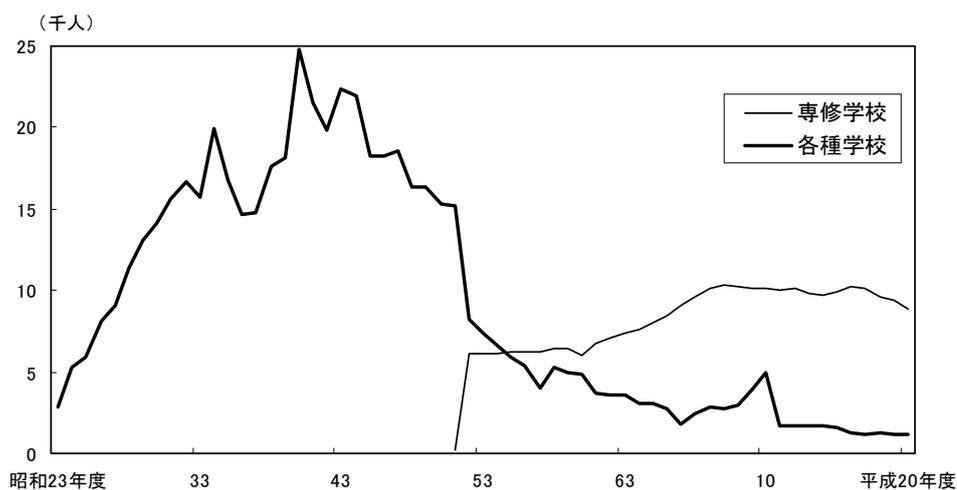
区分	生徒数											教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	家政	文化・教養	その他			
平成16年度	1,304	—	—	103	—	—	—	23	207	971	72	28	
17	1,187	—	—	94	—	—	—	19	186	888	78	29	
18	1,225	—	—	94	—	—	—	14	181	936	77	28	
19	1,187	—	—	71	—	—	—	14	162	940	69	23	
20	1,178	—	—	76	—	—	—	16	231	855	70	21	
対前年度増減	▲9	—	—	5	—	—	—	2	69	▲85	1	▲2	

表30 課程（小学科）別生徒数

（単位：人、％）

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	—	—	商業実務関係	—	—
農業関係	—	—	家政関係	16	1.4
医療関係	76	6.5	和洋裁	16	1.4
准看護	76	6.5	文化・教養関係	231	19.6
その他	0	0.0	音楽	231	19.6
衛生関係	—	—	その他	855	72.6
教育・社会福祉関係	—	—	自動車操縦	855	72.6
			計	1,178	100.0

図2 専修学校、各種学校生徒数の推移



2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

①卒業者数

平成20年3月の卒業生総数は、19,201人（男9,901人、女9,300人）で、前年より415人減少した。

進路別では、「高等学校等進学者」が18,929人（98.6%）、「専修学校（高等課程）進学者」が37人（0.2%）、「専修学校（一般課程）等入学者」が15人（0.08%）、「公共職業能力開発施設等入学者」が21人（0.11%）、「就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）」が88人（0.5%）、「左記以外の者」が121人（0.6%）、「死亡・不詳」が4人（0.02%）であった。就職者総数のうち、就職のみの者は74人であった。（表31）

表31 進路別卒業生数、高等学校等進学率及び就職率（中学校）

（単位：人、%）

区分	計 (卒業生総数)	進路別卒業生数							再掲		高等学校等進学率	就職率
		A 高等進 学校者	B 専修 学校 (高等)	C 専修 学校 (一般)	D 公共 施設 等 能力 開発	E 就職 者 (左記 を除く)	F 左記 以外 の者	G 死亡 ・ 不詳	左記A, B, C, Dのうち 就職している者			
		Aのうち		B, C, D のうち								
平成16年3月	21,362	20,973	51	37	11	95	192	3	22	1	98.2	0.6
17	20,259	19,946	53	24	20	81	130	5	45	—	98.5	0.6
18	19,551	19,242	32	18	24	70	154	11	31	—	98.4	0.5
19	19,616	19,302	41	14	14	80	145	20	19	1	98.4	0.5
20	19,201	18,929	37	15	21	74	121	4	14	0	98.6	0.5
対前年増減	▲415	▲373	▲4	1	7	▲6	▲24	▲16	▲5	▲1	0.2	0.0

②進学者数

高等学校等進学者数は18,929人（男子9,746人、女子9,183人）で、前年より373人減少した。

進路別では、高等学校（本科）の全日制が18,144人、定時制が126人、通信制が146人、高等専門学校が373人、特別支援学校高等部（本科）が140人で、前年より高等学校（本科）の全日制が320人、定時制が18人、通信制が21人、高等専門学校が12人、特別支援学校高等部（本科）が2人、それぞれ減少している。（表32）

表32 中学校卒業生の高等学校等への進学者数

（単位：人）

区分	高等学校等進学者 総数	男		高等学校（本科）			中等教育学校後期 課程（本科）		高等学校 (別科)	中等教育 学校後期 課程 (別科)	高等 専門学校	特別支援学校高等部	
		男	女	全日制	定時制	通信制	全日制	定時制				本科	別科
		平成16年3月	20,973	10,670	10,303	20,243	139	125	—	—	—	—	368
17	19,946	10,220	9,726	19,089	161	183	—	—	—	—	388	125	—
18	19,242	9,833	9,409	18,415	151	160	—	—	—	—	385	131	—
19	19,302	9,809	9,493	18,464	144	167	—	—	—	—	385	142	—
20	18,929	9,746	9,183	18,144	126	146	—	—	—	—	373	140	—
対前年増減	▲373	▲63	▲310	▲320	▲18	▲21	—	—	—	—	▲12	▲2	—

③進学率

高等学校等への進学率は、
98.6%（男子98.4%、
女子98.7%）で、前年より
0.2%増加した。
全国平均は97.8%（男子
97.6%、女子98.1%）
となっている。（表33、図3）

図3 熊本県と全国の進学率

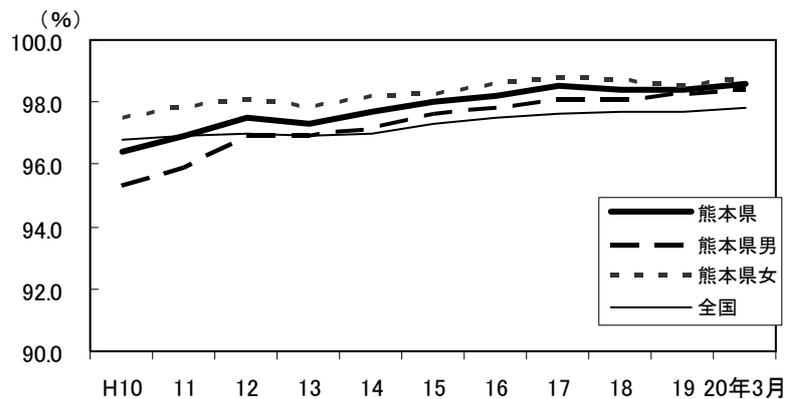


表33 中学校卒業者の高等学校等への進学率 (単位：%)

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成16年3月	98.2	97.8	98.6	97.5	97.2	97.8
17	98.5	98.1	98.8	97.6	97.3	97.9
18	98.4	98.1	98.7	97.7	97.4	98.0
19	98.4	98.3	98.5	97.7	97.4	98.0
20	98.6	98.4	98.7	97.8	97.6	98.1
対前年増減	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1

④入学志願者数

高等学校等への入学志願者数は18,826人（男子9,700人、女子9,126人）で、
前年より377人減少した。

内訳は、高等学校（本科）の全日制が18,172人、定時制が129人、高等専門学校が
377人、特別支援学校高等部（本科）が141人であった。（表34）

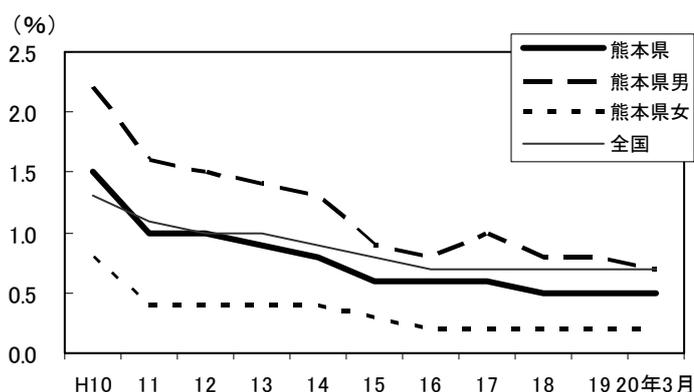
高等学校等への入学志願者全体に占める高等学校等進学者（通信制を除く）18,783人の割合は99.8%となっている。

表34 中学校卒業者の高等学校等への入学志願者数 (単位：人)

区分	計	男	女	高等学校（本科）			中等教育学校後期課程（本科）			高等学校（別科）	高等専門学校	特別支援学校高等部 本科
				計	全日制	定時制	計	全日制	定時制			
				平成16年3月	20,900	10,648	10,252	20,424	20,279	145	—	—
17	19,822	10,155	9,667	19,305	19,135	170	3	3	—	—	389	125
18	19,144	9,789	9,355	18,625	18,467	158	—	—	—	—	388	131
19	19,203	9,761	9,442	18,670	18,520	150	1	1	—	—	389	143
20	18,826	9,700	9,126	18,301	18,172	129	7	3	4	—	377	141
対前年増減	▲377	▲61	▲316	▲369	▲348	▲21	6	2	4	—	▲12	▲2

注)「中等教育学校後期課程(別科)」及び「特別支援学校高等部(別科)」は、全国に該当がない。

図4 熊本県と全国の就職率



⑥就職率

就職率は0.5%（男子0.7%、女子0.2%）で、前年と同数であった。就職者総数のうち、県内就職者の割合は73.9%（男子73.5%、女子75.0%）で、前年より0.9ポイント上昇した。（表36、図4）

表35 中学校卒業者の男女別就職者数 (単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内就職者数		
							計	男	女
平成16年3月	21,362	10,910	10,452	118	92	26	71	48	23
17	20,259	10,416	9,843	126	108	18	79	62	17
18	19,551	10,019	9,532	101	84	17	62	49	13
19	19,616	9,983	9,633	100	80	20	73	54	19
20	19,201	9,901	9,300	88	68	20	65	50	15
対前年増減	▲415	▲82	▲333	▲12	▲12	—	▲8	▲4	▲4

表36 中学校卒業者の男女別就職率 (単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率(%)			計	男	女
				計	男	女			
平成16年3月	0.6	0.8	0.2	60.2	52.2	88.5	0.7	1.0	0.4
17	0.6	1.0	0.2	62.7	57.4	94.4	0.7	1.0	0.4
18	0.5	0.8	0.2	61.4	58.3	76.5	0.7	1.0	0.4
19	0.5	0.8	0.2	73.0	67.5	95.0	0.7	1.0	0.4
20	0.5	0.7	0.2	73.9	73.5	75.0	0.7	0.9	0.4
対前年度増減	—	▲0.1	—	0.9	6.0	▲20.0	—	▲0.1	—

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。

⑦産業別就職者数

産業別では、サービス業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、金融・保険業等の第3次産業が最も多く50人（56.8%）、次いで建設業、製造業等の第2次産業30人（34.1%）等となっている。（表37、図5、6）

図5 産業別就職割合の推移

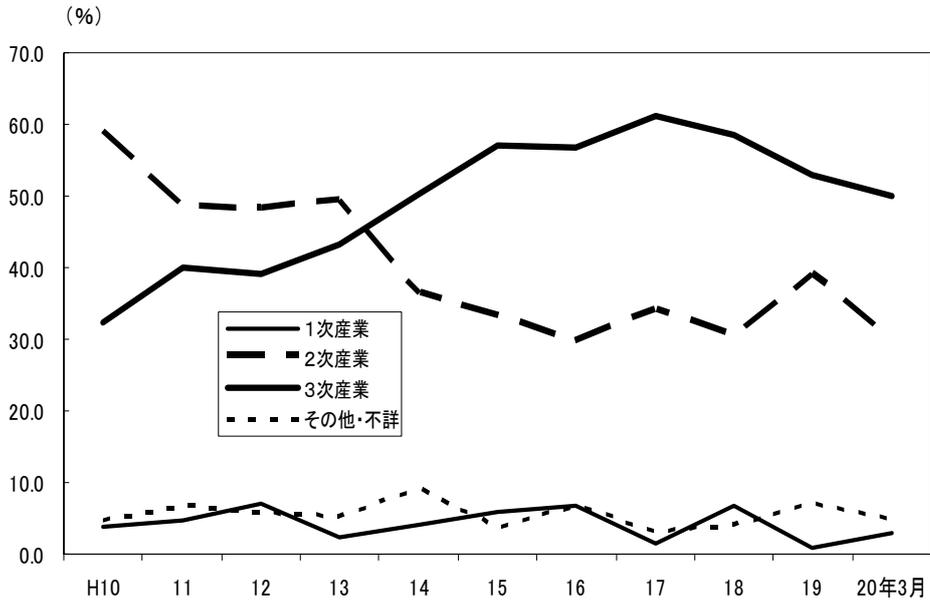


図6 産業別就職者数

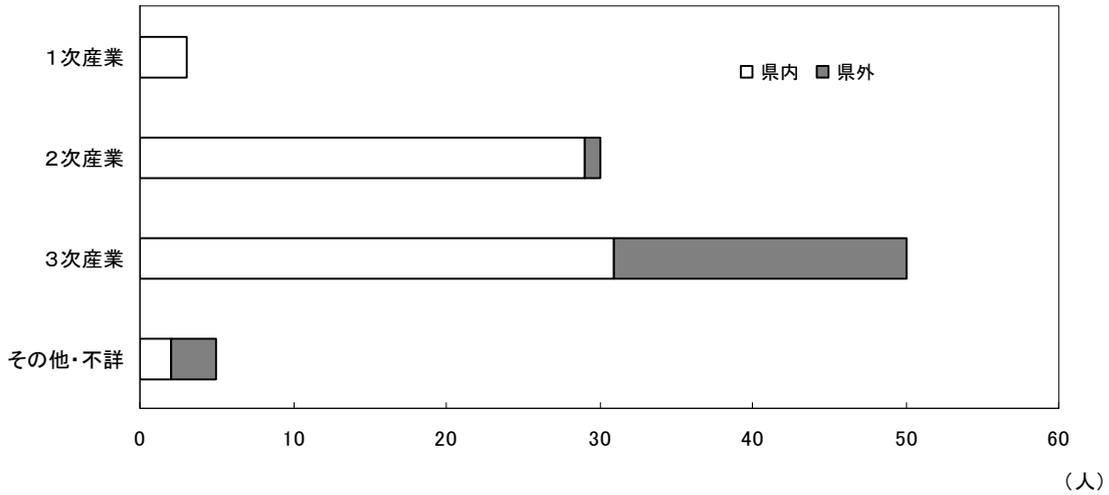


表37 中学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人)

区分	就職者総数		1次産業		2次産業		3次産業		左記以外・不詳	
	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内
平成16年3月	118	71	8	8	35	28	67	31	8	4
17	126	79	2	2	43	38	77	38	4	1
18	101	62	7	7	31	21	59	33	4	1
19	100	73	1	1	39	36	53	34	7	2
20	88	65	3	3	30	29	50	31	5	2
対前年度増減	▲12	▲8	2	2	▲9	▲7	▲3	▲3	▲2	—

(2) 高等学校 (全日制・定時制)

①卒業生数

平成20年3月の卒業生は17,177人(男子8,772人、女子8,405人)で、前年から1,399人減少した。

進路別では「大学等進学者」が7,155人(41.7%)、「専修学校(専門課程)進学者」が2,958人(17.2%)、「専修学校(一般課程)等入学者」が1,254人(7.3%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が116人(0.7%)、「就職者総数(進学し、かつ就職した者を含む)」が5,184人(30.2%)、「一時的な仕事に就いた者」が144人(0.8%)、「左記以外の者」が452人(2.6%)、「死亡・不詳」が1人(0.01%)であった。就職者総数のうち、就職のみの者は5,097人であった。(表38、図7)

表38 進路別卒業生数、大学等進学率及び就職率(高等学校) (単位:人、%)

区分	計 (卒業生総数)	進路別卒業生数									再掲		大学等進学率	就職率
		A 大学等進学者	B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者	D 公共施設職業能力開発入学者	E 就職者(左記を除く)	F 一時的な仕事に就いた者	G 左記以外の者	H 死亡・不詳	左記A, B, C, Dのうち就職している者				
		Aのうち		B, C, Dのうち										
平成16年3月	20,398	6,854	4,166	2,264	228	5,295	289	1,292	10	16	184	33.6	26.9	
17	19,730	7,163	4,273	1,658	180	5,198	272	979	7	12	156	36.3	27.2	
18	19,134	7,246	3,808	1,430	171	5,394	237	830	18	9	132	37.9	28.9	
19	18,576	7,229	3,511	1,444	114	5,382	148	735	13	8	115	38.9	29.6	
20	17,177	7,155	2,958	1,254	116	5,097	144	452	1	5	82	41.7	30.2	
対前年増減	▲1,399	▲74	▲553	▲190	2	▲285	▲4	▲283	▲12	▲3	▲33	2.8	0.6	

注)平成16年から、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた「一時的な仕事に就いた者」が追加された。

②進学者数

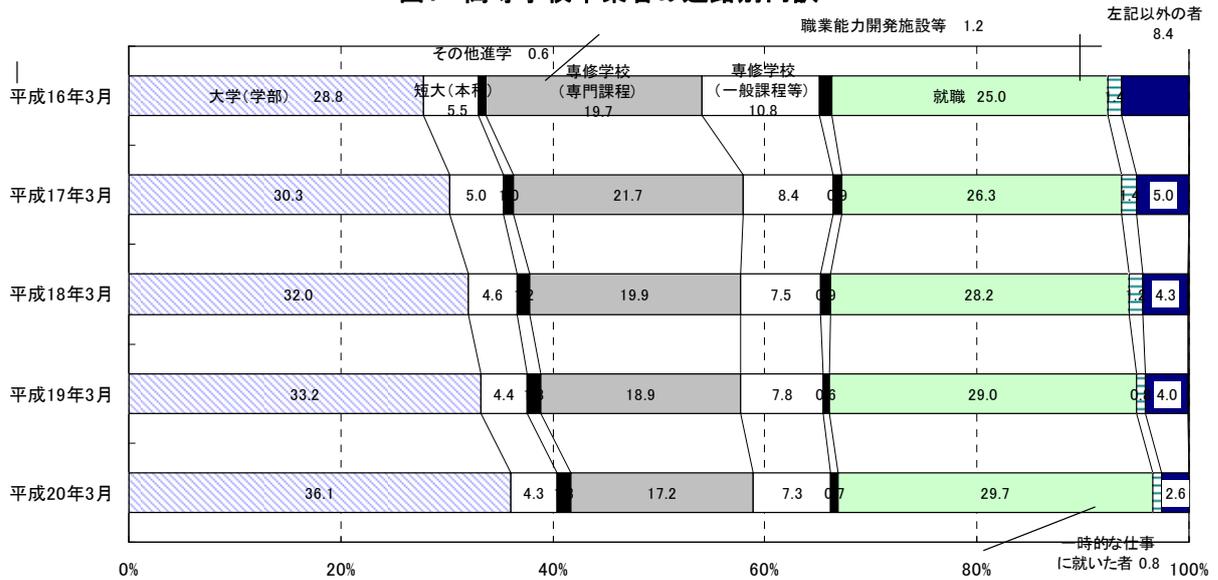
大学等進学者は7,155人(男子3,326人、女子3,829人)で、前年より74人減少した。

内訳は、大学(学部)が、6,193人(進学者の86.6%)で最も多く、次いで短期大学(本科)が、747人(同10.4%)等となっている。(表39)

表39 高等学校卒業生の大学等への進学者数 (単位:人)

区分	大学等進学者総数	性別		進学先					
		男	女	大学(学部)	短期大学(本科)	大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	大学・短期大学(別科)	高等学校(専攻科)	特別支援学校高等部(専攻科)
平成16年3月	6,854	3,364	3,490	5,673	1,043	8	4	126	—
17	7,163	3,439	3,724	5,978	988	4	7	185	1
18	7,246	3,452	3,794	6,119	889	2	19	217	—
19	7,229	3,414	3,815	6,168	811	6	31	213	—
20	7,155	3,326	3,829	6,193	747	2	22	190	1
対前年増減	▲74	▲88	14	25	▲64	▲4	▲9	▲23	1

図7 高等学校卒業者の進路別内訳



③進学率

大学等への進学率は41.7%（男子37.9%、女子45.6%）で、前年より2.8ポイント上昇した。

全国平均は、52.8%（男子51.4%、女子54.3%）となっている。（表40、図8）

図8 熊本県と全国の進学率

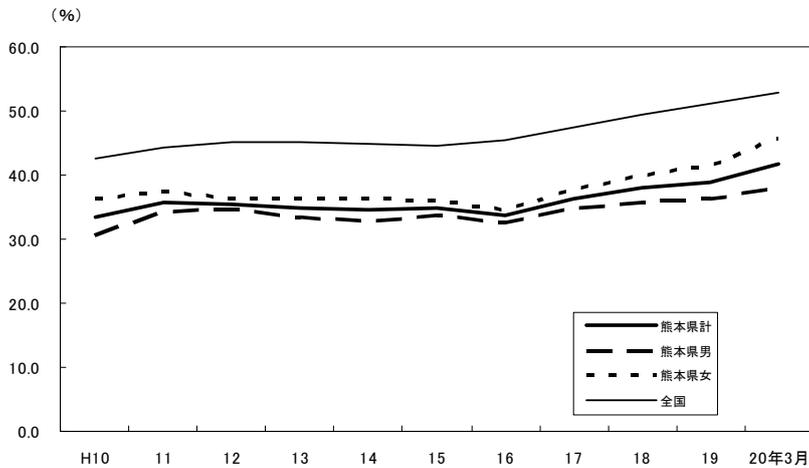


表40 高等学校卒業者の大学等への進学率（単位：%）

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成16年3月	33.6	32.7	34.5	45.3	43.6	47.1
17	36.3	34.8	37.8	47.3	45.9	48.6
18	37.9	35.7	40.0	49.3	48.1	50.6
19	38.9	36.4	41.5	51.2	50.0	52.5
20	41.7	37.9	45.6	52.8	51.4	54.3
対前年増減	2.8	1.5	4.1	1.6	1.4	1.8

④入学志願者数

大学（学部）・短期大学（本科）への入学志願者数は9,723人で、前年より321人減少した。このうち、本年3月卒業の入学志願者数は8,266人で、前年より182人減少した。（表41）

表41 高等学校卒業者の大学等への入学志願者数 (単位：人)

区分	計			本年3月卒業者			前年3月卒業者			前々年3月以前卒業者		
	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学
平成16年3月	10,766	9,577	1,189	8,775	7,618	1,157	1,515	1,493	22	476	466	10
17	10,574	9,427	1,147	8,589	7,491	1,098	1,430	1,405	25	555	531	24
18	10,223	9,236	987	8,570	7,604	966	1,171	1,158	13	482	474	8
19	10,044	9,149	895	8,448	7,567	881	1,097	1,091	6	499	491	8
20	9,723	8,926	797	8,266	7,478	788	1,104	1,100	4	353	348	5
対前年増減	▲321	▲223	▲98	▲182	▲89	▲93	7	9	▲2	▲146	▲143	▲3

⑤専修学校等入学状況

専修学校等入学者は、4,328人（男子2,054人、女子2,274人）で、前年より741人減少した。

学校種別の内訳は、専修学校の専門課程が、2,958人（68.3%）、一般課程等が、828人（19.1%）、各種学校が、426人（9.8%）、公共職業能力開発施設等が、116人（2.7%）となっている。（表42）

表42 高等学校卒業者の専修学校等への入学者数 (単位：人)

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程等		
平成16年3月	6,658	3,177	3,481	4,166	1,382	882	228
17	6,111	2,820	3,291	4,273	1,081	577	180
18	5,409	2,513	2,896	3,808	1,081	349	171
19	5,069	2,359	2,710	3,511	977	467	114
20	4,328	2,054	2,274	2,958	828	426	116
対前年増減	▲741	▲305	▲436	▲553	▲149	▲41	2

⑥就職者数

就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）は、5,184人（男子3,201人、女子1,983人）で、前年より321人減少した。

就職者総数のうち、県内就職者は、3,199人（男子1,731人、女子1,468人）で、前年より279人減少した。（表43）

表43 高等学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内就職者		
							計	男	女
平成16年3月	20,398	10,293	10,105	5,495	3,134	2,361	4,001	2,070	1,931
17	19,730	9,886	9,844	5,366	3,169	2,197	3,657	1,912	1,745
18	19,134	9,659	9,475	5,535	3,280	2,255	3,630	1,868	1,762
19	18,576	9,379	9,197	5,505	3,331	2,174	3,478	1,855	1,623
20	17,177	8,772	8,405	5,184	3,201	1,983	3,199	1,731	1,468
対前年増減	▲1,399	▲607	▲792	▲321	▲130	▲191	▲279	▲124	▲155

⑦就職率

就職率は30.2%（男子36.5%、女子23.6%）で、前年より0.6ポイント上昇した。

就職者総数のうち、県内就職者の割合は61.7%（男子54.1%、女子74.0%）で、前年より1.5ポイント低下した。（表44、図9）

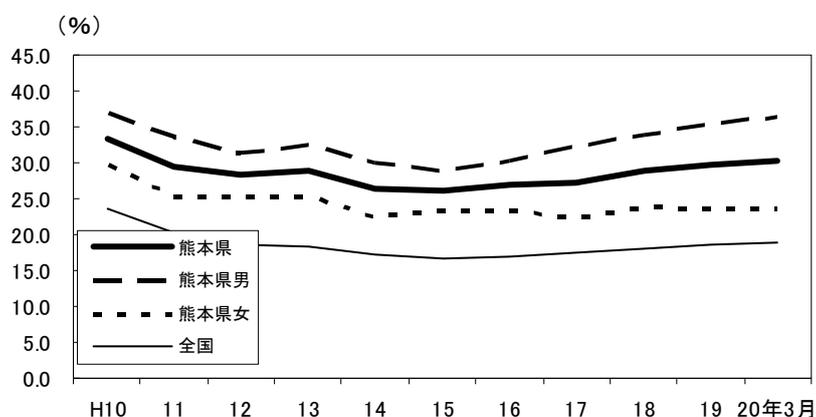
表44 高等学校卒業者の男女別就職率

(単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率			計	男	女
				計	男	女			
平成16年3月	26.9	30.4	23.4	72.8	66.0	81.8	16.9	19.1	14.7
17	27.2	32.1	22.3	68.2	60.3	79.4	17.4	19.8	14.9
18	28.9	34.0	23.8	65.6	57.0	78.1	18.0	20.5	15.4
19	29.6	35.5	23.6	63.2	55.7	74.7	18.5	21.2	15.8
20	30.2	36.5	23.6	61.7	54.1	74.0	19.0	21.8	16.1
対前年増減	0.6	1.0	0.0	▲1.5	▲1.6	▲0.7	0.5	0.6	0.3

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。

図9 熊本県と全国就職率



⑧産業別就職者数

産業別では、第1次産業43人(0.8%)、第2次産業2,594人(50.0%)、第3次産業2,480人(47.8%)、その他67人(1.3%)となっている。(表45、図10、11)

図10 産業別就職者数

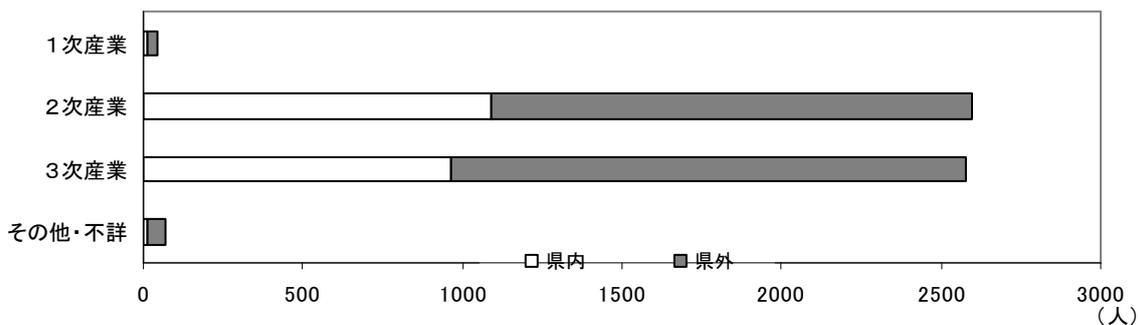


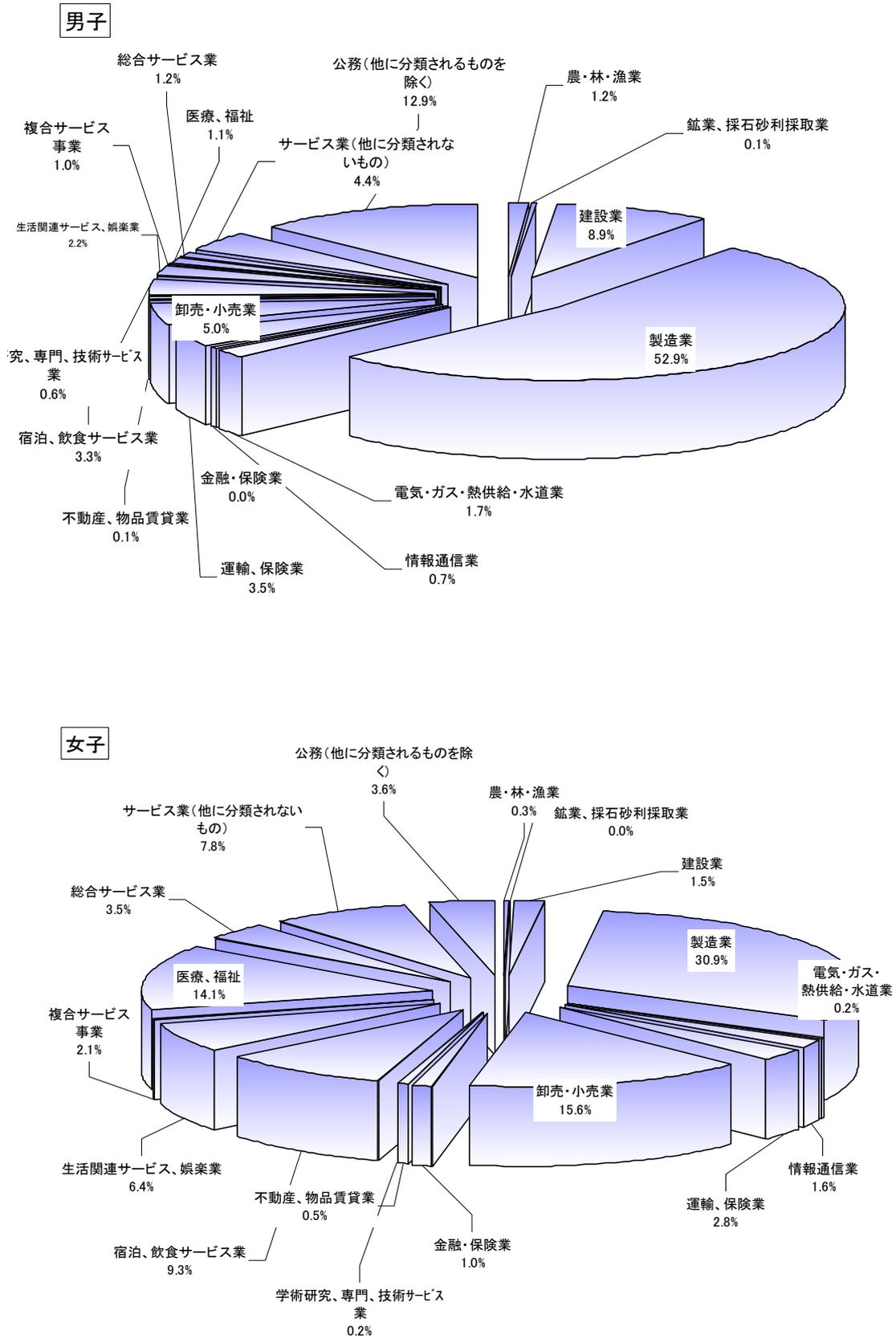
表45 高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位:人)

区分	計	第1次産業				第2次産業										左記以外のもの												
		計	農業 林業	《林業》	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	電気・ガ ス・熱供 給・水道 業	情報 通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸 業		学術研 究、専 門・技術 サービス業	宿泊業、 飲料サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽 業	教育、学 習支援業	医療、 福祉	複合サー ビス事業	サービス 業(他に分 類されな いもの)	公務(他 に分類さ れるもの を除く)				
平成16年3月	5,495	152	131	-	21	1,823	6	408	1,409																			
うち県内	4,001	137	117	-	20	1,295	5	329	961																			
17	5,366	107	94	-	13	2,134	3	340	1,791																			
うち県内	3,657	96	85	-	11	1,359	3	267	1,089																			
18	5,535	94	87	-	7	2,344	-	329	2,015																			
うち県内	3,630	86	80	-	6	1,430	-	232	1,198																			
19	5,505	60	55	-	5	2,538	-	307	2,231																			
うち県内	3,478	49	45	-	4	1,522	-	211	1,311																			
20	5,184	43	37	-	6	2,594	4	311	2,279																			
うち県内	3,199	32	30	-	2	1,501	3	192	1,306																			
対前年増減	▲321	▲17	▲18	-	1	56	4	4	48																			
うち県内	▲279	▲17	▲15	-	▲2	▲21	3	▲19	▲5																			

日本標準産業分類のH19年11月改訂に伴い、「農業・林業」「運輸業・郵便業」等が変更、新設された。削除された項目は《 》書きで表し、数は変更先に集計した。

図 11 産業別+就職割合



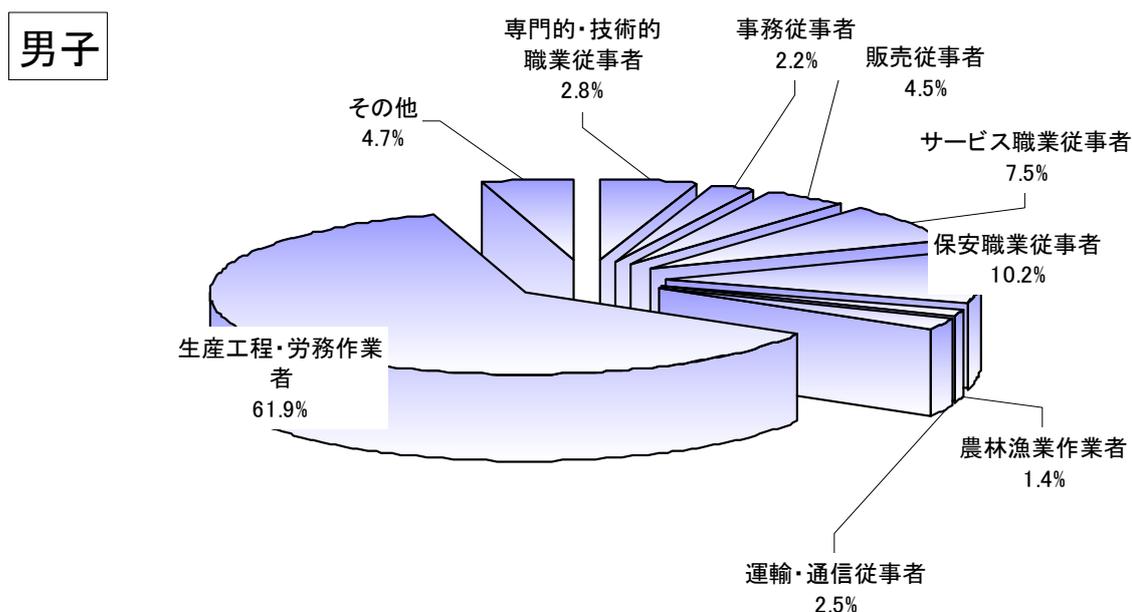
⑨職業別就職者数

職業別では、生産工程・労務作業者が2,572人(49.6%)で最も多く、次いでサービス職業従事者744人(14.4%)、販売従事者415人(8.0%)、事務従事者407人(7.9%)等となっている。(表46、図12)

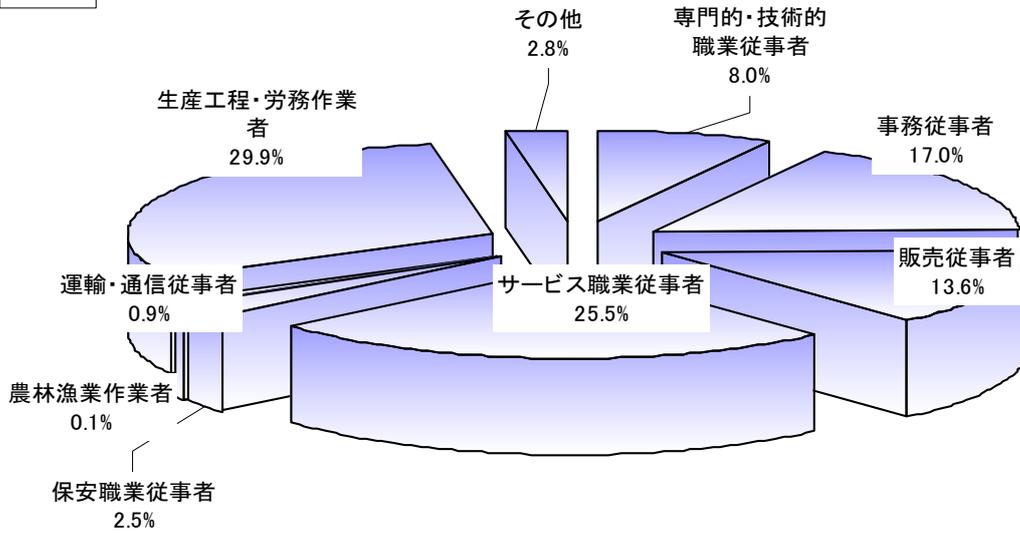
表46 高等学校卒業者の職業別就職者数 (単位：人)

区分	計	専門的・ 技術的 職業 従事者	事 務 従事者	販 売 従事者	サービ ス職 業従 事者	保 安 職 業従 事者	農林漁業作業者		運 輸 ・通 信 従事者	生産工 程・労 務作 業者	左 記 以 外 の 物 の
							農林業 作業者	漁 業 作業者			
平成16年3月	5,495	277	597	632	1,363	410	128	24	87	1,823	154
17	5,366	259	549	567	1,114	394	92	12	63	2,159	157
18	5,535	291	596	567	957	391	84	7	48	2,370	224
19	5,505	287	512	601	838	399	48	5	54	2,562	199
20	5,184	317	407	415	744	377	41	7	97	2,572	207
対前年増減	▲321	30	▲105	▲186	▲94	▲22	▲7	2	43	10	8

図12 職業別就職割合



女子



⑩地域別就職者数

就職者総数のうち、県外就職者は1,985人(男子1,470人、女子515人)で、前年より42人減少した。

地域別では、九州(熊本を除く)532人(県外就職者の26.8%)、関東441人(同22.2%)、中部506人(同25.5%)、近畿292人(同14.7%)等となっている。

都道府県別では、愛知県467人(県外就職者の23.5%)で最も多く、次いで福岡県が305人(同15.4%)、東京都274人(13.8%)、大阪府182人(同9.2%)等となっている。(表47、図13)

図13 地域別就職者数

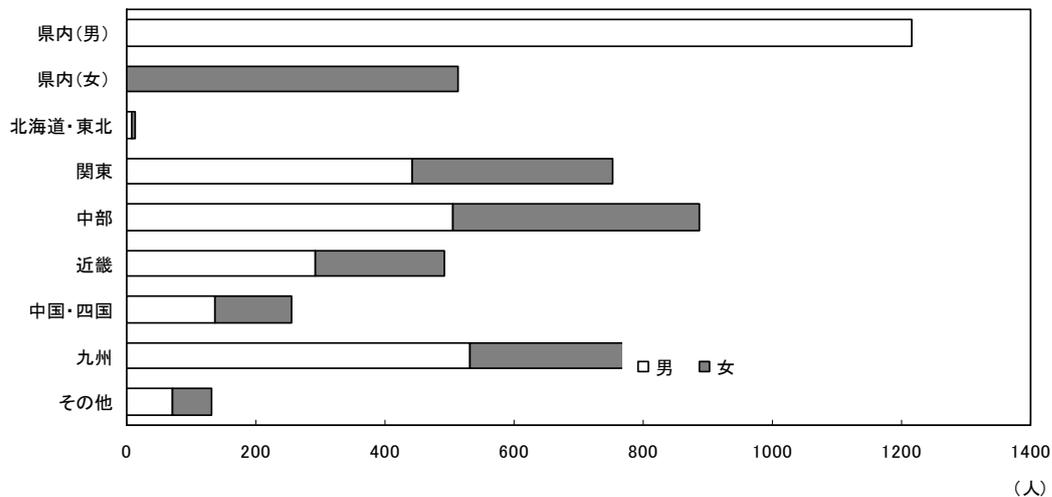


表47 高等学校卒業者の就職先別男女別就職者数

(単位：人)

区分	就職者 総数	県内	県外							
			計	北海道 ・東北	関東	中部	近畿	中国 ・四国	九州 (熊本 以外)	その他
平成16年3月	5,495	4,001	1,494	16	372	274	251	82	429	70
男	3,134	2,070	1,064	13	272	196	167	65	286	65
女	2,361	1,931	430	3	100	78	84	17	143	5
17	5,366	3,657	1,709	8	386	325	259	119	572	40
男	3,169	1,912	1,257	6	284	250	168	89	423	37
女	2,197	1,745	452	2	102	75	91	30	149	3
18	5,535	3,630	1,905	5	403	451	270	164	545	67
男	3,280	1,868	1,412	3	297	355	198	135	368	56
女	2,255	1,762	493	2	106	96	72	29	177	11
19	5,505	3,478	2,027	7	462	460	308	163	530	97
男	3,331	1,855	1,476	6	327	361	230	129	338	85
女	2,174	1,623	551	1	135	99	78	34	192	12
20	5,184	3,199	1,985	8	441	506	292	136	532	70
男	3,201	1,731	1,470	5	312	382	200	118	391	62
女	1,983	1,468	515	3	129	124	92	18	141	8
対前年増減	▲321	▲279	▲42	1	▲21	46	▲16	▲27	2	▲27
男	▲130	▲124	▲6	▲1	▲15	21	▲30	▲11	53	▲23
女	▲191	▲155	▲36	2	▲6	25	14	▲16	▲51	▲4

3 不就学学齢児童生徒調査

①就学免除者

就学免除者は、学齢児童（6～11歳）6人、学齢生徒（12～14歳）3人で、前年度と比べて学齢児童は同数、学齢生徒は1人増加した。

②就学猶予者

就学猶予者は、学齢児童0人、学齢生徒1人で、前年度と比べて学齢児童は1人減少、学齢生徒は1人増加となっている。

③1年以上居所不明者

1年以上居所不明者は、学齢児童1人、学齢生徒0人で、前年度と同数である。

④学齢児童生徒死亡者数

平成19年度間死亡者数は、学齢児童5人、学齢生徒1人で、前年度と比べて学齢児童は2人増加、学齢生徒は前年度と同数である。

表48 不就学学齢児童生徒数

(単位：人)

区分	計	学齢児童							学齢生徒				
		計	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	計	12歳	13歳	14歳	
就学免除者	計	9	6	1	1	1	1	2	—	3	1	—	2
	肢体不自由	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	病弱・虚弱	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
	その他	7	5	1	1	1	—	2	—	2	1	—	1
就学猶予者	計	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—
	盲（もう）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	弱視	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聾（ろう）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	難聴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	病弱・虚弱	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1年以上居所不明者数	1	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	
学齢児童生徒死亡者数 (平成19年度間)	6	5	1	—	1	2	—	1	1	—	—	1	